バージョン情報: X_TRADER® 7.17.69

重要

X_TRADER® 7.17 の注文一覧の共有を最大限に活用して頂く為には、X_TRADER® 7.17 で共有済み注文一覧のすべてのメンバーを含めて頂くことを推奨します。X_TRADER® 7.17 で発注した注文を X_TRADER® 7.12 で表示させるには、該当するユーザーすべてを Guardian でマップさせ、そのマップさせた口座から発注した場合に表示できます。または X_TRADER® 7.17 の新機能である代理注文機能 (On Behalf Of Orders) を使って発注した場合に表示できます。詳細については、代理注文 を参照してください。

カスタム プライシング モデル (CPM) を使った合成スプレッドが、7.17.30 より以前のバージョンの Autospreader® SE で起動された場合、取引不可のスプレッドとして扱われます。

アップグレードの理由

Eurex 7.18.0 GW、Eurex T7 API 4.0 リリースをサポート
Eurex 7.18.0 Gateway に準拠して、Eurex OTC 注文をご利用のお客様は、X_TRADER® 7.17.69 にアップグレードして頂く必要があります。Eurex T7 アップグレードには、ホールセール注文ウィンドウの [取引相手] 欄に、全 11 文字の MGT (メンバー グループ トレーダー) の入力が必須となります。

TOCOM 注文タイプ ベスト リミット
TOCOM 7.18.0 Gateway に準拠して、注文タイプ 「ベスト リミット」(BL) が削除されました。

ストラテジー作成の改善
最新の更新は、ストラテジー作成の際の便宜性と効率性を向上させるためのものです。

ステージ注文の機能強化
Synthetic SE 7.17.65 及び FIX Adapter 7.17.82 に準拠して、親ステージ注文の発信者は、注文の取消や価格の変更、要求済みの親ステージ注文の枚数の変更が行えるようになりました。要求済みのステージ注文の所有者は、保留中の操作に関する通知を受け、[変更] や [取消] の承認・拒否ができます。
TT ではすべてのお客様に新規バージョンへのアップグレードを推奨しています。

システム要件

本製品リリースの使用においては、ローカル端末での追加製品のインストールと、TT の関連サーバーへのアクセスが必要です。

1. アップグレードまたはインストールを行う前に、Microsoft .NET Framework 4.0 をインストールしておく必要があります。
2. X_TRADER® 7.17.x を単一のブローカー環境で実行するには、TT User Setup 7.4.12 またはそれ以降のバージョンのサーバーが必須です。
3. [Aggregator] 機能を利用するには、X_TRADER® Pro 7.17.50 またはそれ以降のバージョン、そして Algo Strategy Engine (SE) 7.17.50 またはそれ以降のバージョンが必須です。
4. OCO 注文を利用するには、Synthetic SE 7.17.20 またはそれ以降のバージョンへの接続が必須です。
5. ホールセール注文の発注は、TT Gateway 7.17.x 及び 7.16.x のバージョンでサポートされています。

詳細は、『TT トレーディング システム - ハードウェアとソフトウェアの推奨要件』 をご確認ください。

インストールとアップグレードの注意点

ご使用のバージョンからアップグレードを行われる際には、別の保存場所にワークスペースのバックアップを作成しておくことを強く推奨しています。

1. X_TRADER® 7.17.x では、前バージョンの X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのワークスペースに対応しています。
2. X_TRADER® 7.17.x では、前バージョンの X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのアップグレードに対応しています。
3. 現在ご使用のソフトウェアが X_TRADER® 7.11.x より以前のバージョンである場合は、ご使用のソフトウェアをアンインストールして、新規インストールを実行されることをお勧めします。

機能強化

1. ホールセール注文
    1. Eurex 7.18.0 Gateway に準拠して、ホールセール注文ウィンドウの取引相手欄で 11 文字まで対応するようになりました。**(Ref 232813)**